



## どうして価格が安いんですか？

医療機関で処方される新薬(先発医薬品)は製品化されるまでに、長い年月と莫大な研究開発費がかかり、それが価格に反映され特許で保護されています。

こうした高価な先発医薬品の特許期間が切れると、他の製薬メーカーも同じ有効成分、同じ効能・効果の薬を製造できるようになります。

これが**ジェネリック医薬品(後発医薬品)**で、研究開発費等が抑えられる分、低価格になります。

## ジェネリック医薬品を選ぶと 支払う薬代は変わるの？

慢性疾患などで日常的に薬を服用している人や複数の薬を服用しなければならない人は、ジェネリック医薬品を選ぶと、先発医薬品との薬代の差額は

大きなものになります。

ジェネリック医薬品によって、国民全体の医療費も軽減されることが期待され、国をあげて使用促進が進められています。



日本ジェネリック製薬協会：協力

患者さんがジェネリック医薬品(後発医薬品)を希望される際に、このカードを医師または薬剤師に提示してご相談ください。

お名前

**JGA**  
Japan Generic Medicines Association  
日本ジェネリック製薬協会  
<http://www.jga.gr.jp/>

点線は切り取り線です。

## 比べてみると... 脂質異常症の薬を 1日1回、1年間服用する場合

- 先発医薬品の 1錠当たり価格 124.40円
- ジェネリック医薬品の1錠当たり価格 60.40円

	患者負担1割	患者負担3割
先発医薬品	4,380円	13,140円
ジェネリック医薬品	2,190円	6,570円
差額	2,190円	6,570円

\*上記には調剤に伴う技術料等は含んでいません。  
\*医療用医薬品の値段はすべて公定価格(薬価)で決められています。上は脂質異常症の先発医薬品とジェネリック医薬品を例にあげ、それぞれの薬価(平成21年4月1日現在)をもとに計算しています。

## 「ジェネリック医薬品を希望します」って 言いだしにくいんですけど...

処方せんの「後発医薬品への変更不可」の欄に医師のサインがなければ、患者さんの希望によりジェネリック医薬品に変えることができます。

「ジェネリック医薬品を希望しています…」と診察を受けたその場で言いだしにくいときは、左の「**ジェネリック医薬品お願いカード**」をご利用ください。医療機関窓口で診察券といっしょに、あるいは保険薬局で、このカードをご提示ください。

診察のときに ジェネリックって  
言いだしにくいなあ...

